

# 6 スポーツの振興

## 目指す姿

「生き活きと安心して健やかに暮らせる健康長寿の奈良県」を実現するため、生涯にわたり、「県民のだれもが、いつでも、どこでも、運動・スポーツに親しめる環境づくり」を目指します。

主担当部局(長)名  
 暮らし創造部長 梶田 斉志

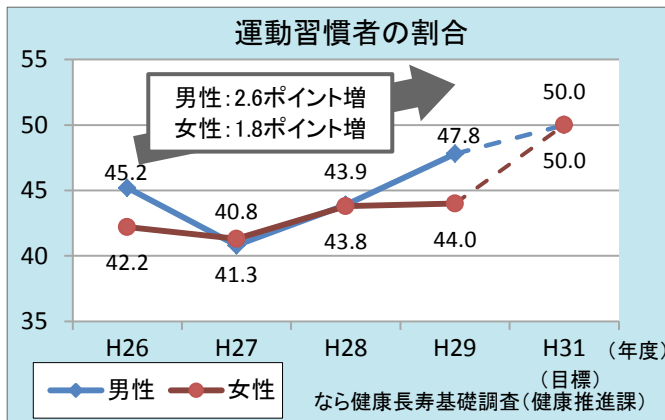


奈良マラソン2017

## 主な成果

- ・近畿大学と連携して、幼児向け運動・スポーツプログラムを近畿大学附属幼稚園においてモデル実施し、プログラムの改良を行いました。また、その成果を平成30年3月の奈良県教育サミットで発表しました。(平成30年度 県内の幼稚園に普及拡大予定)
- ・東京オリンピック・パラリンピックキャンプ地招致に向け、昨年度に引き続き、オーストラリア、香港において招致活動を実施するとともに、カザフスタン、ウクライナ等の視察受入を実施しました。また、平成29年7月に、天理市スポーツキャンプ地推進実行委員会を設立しました。(平成30年度 招致国決定を目指して継続的に交渉)
- ・「ワールドマスターズゲームズ2021関西」にかかる大会の準備・運営等を行うため、平成30年2月に「ワールドマスターズゲームズ2021関西」奈良県実行委員会を設立しました。(平成30年度 「ワールドマスターズゲームズ2021関西」奈良県実行委員会にかかる基本計画を策定予定)

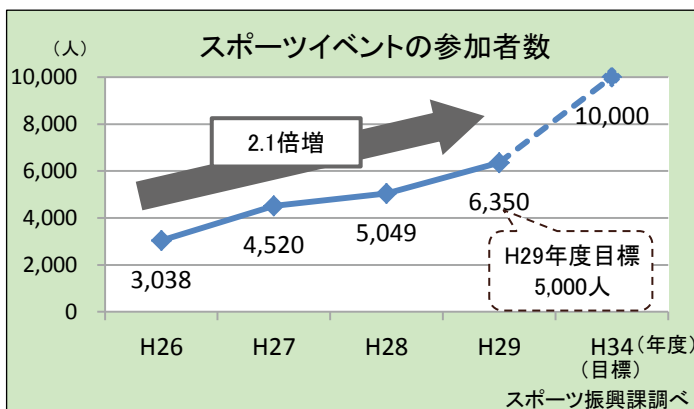
## 1. 政策目標達成に向けた進捗状況



目標	平成31年度までに、1日30分以上の運動・スポーツを週2回以上実施し、1年以上継続している人の割合を50%以上に増やします。(H26年度: 男性45.2%、女性42.2%)
成果	運動・スポーツを楽しむ環境や機会の提供に取り組んだこと等により、平成29年度の運動習慣者の割合は、特に20歳代の男性等で上昇し、男性が47.8%、女性が44.0%と、平成28年度を上回りました。

## 2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略目標	①県内にある総合型地域スポーツクラブのうち、活発な活動をしているクラブを増やします。 ②スポーツイベント(総合型地域スポーツクラブ交流大会)の参加者数を平成29年度までに5,000人、平成34年度までに10,000人に増やし、スポーツツーリズムを推進します。(H26年度: 3,038人)
------	---



目標	スポーツイベント(総合型地域スポーツクラブ交流大会)の参加者数を平成29年度までに5,000人、平成34年度までに10,000人に増やし、スポーツツーリズムを推進します。(H26年度: 3,038人)
成果	県内の総合型地域スポーツクラブが活発化してきたこと等により、スポーツイベントの参加者数は、平成26年度の3,038人から年々増加しており、平成29年度は6,350人となり、平成29年度目標の5,000人を上回りました。